

## 福祉・介護職員等処遇改善加算の職場環境

加算の取得状況：福祉・介護職員等処遇改善加算Ⅰイ

### 【入職促進に向けた取組】

- ③他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築（採用の実績でも可）

（具体的な取組内容）⇒ 他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者を採用した実績がある

- ④職業体験の受入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力向上の取組の実施

（具体的な取組内容）⇒ 職業体験（地域の中学生）の受入れにより職業魅力向上の取組の実施している

### 【資質の向上やキャリアアップに向けた支援】

- ⑤働きながら国家資格等の取得を目指す者に対する研修受講支援や、より専門性の高い支援技術を取得しようとする者に対する各国家資格の生涯研修制度、サービス管理責任者研修、喀痰吸引研修、強度行動障害支援者養成研修等の業務関連専門技術研修の受講支援等

（具体的な取組内容）⇒ サービス管理責任者研修、強度行動障害支援者養成研修等の受講支援（受講料の全額補助、勤務調整など）を実施している

- ⑧上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ・働き方等に関する定期的な相談の機会の確保

（具体的な取組内容）⇒ 年1回、上位者による面談の機会を確保している

### 【両立支援・多様な働き方の推進】

- ⑨子育てや家族等の介護等と仕事の両立を目指すための休業制度等の充実、事業所内託児施設の整備

(具体的な取組内容) ⇒ 育児・介護休業法に準拠した「育児・介護休業等に関する規則」を整備している

- ⑪有給休暇を取得しやすい雰囲気・意識作りのため、具体的な取得目標（例えば、1週間以上の休暇を年●回取得、付与日数のうち●%以上を取得）を定めた上で、取得状況を定期的に確認し、身近な上司等からの積極的な声かけ等に取り組んでいる。

(具体的な取組内容) ⇒ 年次有給休暇が10日以上与えられた職員に対しては、取得状況を定期的に確認し、上司が年5日は取得するよう声かけしている

#### 【腰痛を含む心身の健康管理】

- ⑭業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設置等相談体制の充実

(具体的な取組内容) ⇒ ハラスメント相談窓口を設置している

- ⑯福祉・介護職員の身体の負担軽減のための介護技術の修得支援やリフト等の活用、職員に対する腰痛対策の研修、管理者に対する雇用管理改善の研修等の実施

(具体的な取組内容) ⇒ 職員に対する腰痛対策の研修、管理者に対する雇用管理改善の研修を実施している

- ⑰事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備

(具体的な取組内容) ⇒ 事故時の対応マニュアル等を整備している

#### 【生産性向上のための取組】

- ⑱現場の課題の見える化（課題の抽出、課題の構造化、業務時間調査の実施等）を実施している。

(具体的な取組内容) ⇒ 年1回、職員によるサービス自己評価を行い、結果を法人HPにおいて公表することで、現場の課題の見える化を実施している

- ②③業務内容の明確化と役割分担を行い、福祉・介護職員が支援に集中できる環境を整備。特に、間接業務（食事等の準備や片付け、清掃、ベットメイク、ゴミ捨て等）がある場合は、間接支援業務に従事する者の活用や外注等で担うなど、役割の見直しやシフトの組み換え等を行う。

（具体的な取組内容）⇒ 間接業務（食事等の準備や片付け、衛生マット交換、害虫駆除、ゴミ捨て、施設の環境整備など）を間接支援業務に従事する者の活用や外注等で担っている

- ②④各種委員会の共同設置、各種指針・計画の共同策定、物品の共同購入等の事務処理部門の集約、共同で行うICTインフラの整備、人事管理システムや福利厚生システム等の共通化等、協働化を通じた職場環境の改善に向けた取組の実施

（具体的な取組内容）⇒ 各種委員会の共同設置、各種指針・計画の共同策定、物品の共同購入を実施している

#### 【やりがい・働きがいの醸成】

- ②⑥地域社会への参加・包容（インクルージョン）の推進のため、モチベーション向上に資する、地域の児童・生徒や住民との交流の実施

（具体的な取組内容）⇒ 地域の児童・生徒に対する福祉教育を実施している

- ②⑦利用者本位の支援方針など障害福祉や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供

（具体的な取組内容）⇒ 利用者本位の支援方針をまとめた倫理綱領・職員行動規範や法人の理念を確認する研修を年1回実施している